

腹腔鏡下・開腹 胆嚢摘出術の入院から退院までの流れ

様式1

ID: @[Patient.ID]

氏名: @[Patient.Name] 様

	入院前	入院日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目～退院まで
月日	/	/	/	/	/	/
治療 処置 検査等	・手術前検査があります	・麻酔科医と手術室看護師の訪問があります ・医師から説明がありますので病棟内でお過ごし下さい	・アクセサリなどはすべて外します ・術前術後衣、弾性ストッキングを着用し手術室へ行きます	・酸素、血圧計、心電図モニターをつけます。 ・足に血栓を予防するマッサージ器(フットポンプ)をつけます ・退院までは弾性ストッキングを着用し、血栓予防運動を行います	・酸素、血圧計、心電図モニター、フットポンプを外します ・採血、レントゲン撮影があります	
食事		・経口補水液について説明があります。決められた時間までできるだけ飲んで下さい ・間食を避け病院食を食べして下さい	・決められた時間まで水とお茶のみ飲むことができます ・麻酔科医指示の時間から絶飲食です	・絶飲食です 	・朝から水を飲むことができます ・昼から低脂肪食(主食全粥)が開始になります 	手術後2日目の昼食から低脂肪食(主食米飯)になります
薬	・指示されたお薬を服用して下さい ・内服中のお薬とお薬手帳を入院日にご持参下さい 		・翌朝まで点滴があります ・術前に内服していたお薬は許可があるまで中止です	・点滴があります 		
安静度	・排便コントロールに努めて下さい ・以下の場合は連絡して下さい * 食事や水分が取れない * 吐き気、腹痛 * 38度以上の発熱 など ・手術日前後1ヶ月は予防接種や作用の強い薬等の治療は控えて下さい	・活動制限はありません ・転倒・転落のないよう環境整備を行っていきます 	・ベッド上安静です	・起き上がりから、初回歩行までは必ず看護師が付き添います	・ふらつき、めまいが起りやすいため、無理をせず少しずつ体を動かして下さい ・転倒・転落のないよう環境調整を行っていきます	・移動が難しい場合はナースコールを押して下さい 
排泄	・術前術後衣は貸し出し(有料)を利用していただきます ・アクセサリは外せる状態でマニキュアなどはとった状態で入院して下さい 		・尿管が入り、自然に尿が出る状態となっています ・便はトイレに行けるようになるまでベッド上で介助します	・尿管を抜きます ・尿管を抜いた後、排尿がなかったり、排尿時に痛みや出血があれば教えて下さい 	・排便の有無や性状を教えてください ・便秘になりやすい方は下剤を使用して、排便コントロールを行います	
清潔		・シャワーができます	・ヘソのそうじをします ・シャワーはできません	・看護師の介助で体を拭き、着替えをします		
説明	・パンフレットを入院までにお読み下さい。入院時にはご持参下さい ・限度額適用認定証の手続きをお願いします ・禁煙にします	・手術前後の説明や必要物品の確認をします	・ご家族は手術時間までに来院して下さい ・手術終了までは病室かデイルームでお待ち下さい	・痛みや気分不良、つらいときはいつでも声をかけて下さい		・退院後の生活について看護師より説明します